

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年2月25日(2016.2.25)

【公開番号】特開2014-151157(P2014-151157A)

【公開日】平成26年8月25日(2014.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2014-045

【出願番号】特願2013-26380(P2013-26380)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月7日(2016.1.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技に付随して少なくとも音関連の演出動作を実行する遊技機であって、

フレーズを再生可能な音源再生手段と、

実行すべき演出動作の進行内容を表す演出進行データに基づき、前記音源再生手段の再生動作を制御する演出制御手段と

を備えると共に、

前記演出進行データには、再生すべきフレーズの種別を示すフレーズ情報と、フレーズを繰り返し再生するか否かを示すループ情報とが記憶され、

前記音源再生手段は、

再生すべきフレーズを指示するフレーズ指示情報を受け付けるフレーズレジスタと、前記ループ情報を受け付けるループレジスタとを備え、

前記演出制御手段は、

前記音源再生手段にフレーズの再生を開始させるにあたり、前記音源再生手段における前記フレーズレジスタに前記フレーズ情報に基づく前記フレーズ指示情報を、前記ループレジスタに前記ループ情報をそれぞれ出力する

遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の遊技機は、遊技に付随して少なくとも音関連の演出動作を実行する遊技機であって、フレーズを再生可能な音源再生手段と、実行すべき演出動作の進行内容を表す演出進行データに基づき、前記音源再生手段の再生動作を制御する演出制御手段とを備える。

そして、前記演出進行データには、再生すべきフレーズの種別を示すフレーズ情報と、フレーズを繰り返し再生するか否かを示すループ情報とが記憶され、前記音源再生手段は、再生すべきフレーズを指示するフレーズ指示情報を受け付けるフレーズレジスタと、前

記ループ情報を受け付けるループレジスタとを備え、前記演出制御手段は、前記音源再生手段にフレーズの再生を開始させるにあたり、前記音源再生手段における前記フレーズレジスタに前記フレーズ情報に基づく前記フレーズ指示情報を、前記ループレジスタに前記ループ情報をそれぞれ出力するものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記本発明によれば、演出動作に係る制御負荷の低減が図られる。